

第 2 回 福山市協働のまちづくり推進懇談会 会議録

日時・場所	2005 年（平成 17 年）11 月 22 日（火）13：30～15：15 福山市役所本庁舎 6 階 60 会議室	
出席者	委員	15 人中 13 人
	行政	市民部長，市民政策課長，まちづくり推進課長ほか
議題	1 2006 年度福山市協働のまちづくり行動計画（案）について	
決定事項	今回提案した(1)～(4)の行動計画（案）については，委員からの一定の理解が得られた。	
協議事項	<p>1 2006 年度福山市協働のまちづくり行動計画（案）について 第 1 回懇談会における意見を踏まえ作成した行動計画（案）を提示し，協議した。</p> <p>（主な意見内容）</p> <p>(1) お互いの情報を共有します</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民参画センター等施設に設置している情報コーナーを活用すべきである。 ・情報の共有には，各種団体どうしの連携が必要である。 ・外国人に対する情報発信・提供も必要である。 <p>(2) 人材づくりを通じた意識づくりや啓発を行います</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業内での人材育成や情報提供も重要である。 ・今後は，次世代の人材育成に積極的に取り組む必要がある。 ・テーマ別に人材育成ワークショップを開催してはどうか。 <p>(3) みんなが活動しやすい参加しやすいシステムづくりを行います</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい事業推進委員会を充実させた（仮称）学区まちづくり推進委員会を設置することにより，今後地域内の横の連携を一層図ることができるのでは。 ・多くの団体が（仮称）学区まちづくり推進委員会へ参画することにより地域における人材育成ができるのでは。 ・協働のまちづくりには多様な参加機会が必要であり，また地域と N P O ・ボランティアどうしが情報交換できるシステムづくりが必要である。 <p>(4) 協働に関する事業の評価・公開を行います</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案型事業を実施する際にどの団体に交付するか審査するシステムづくりが今後の課題である。 ・事業の評価については，評価する範囲・内容を検討する必要がある。 	

資 料	資料 1 : 2006 年度 (平成 18 年度) 福山市協働のまちづくり行動計画 (案) 参考資料 : 住民主体の地域づくりに向けて～協働のまちづくりによる地域の活性化～ (案)
特 記 事 項	第 3 回推進懇談会の日程について 2006 年 (平成 18 年) 2 月中に開催 ・ 第 2 回推進懇談会における意見を取りまとめ, 次年度に向けた行動計画 (案) を事務局から提示し, 策定する。